

上海理工大学

大学院教育プログラムースプリングプログラム



募集要項

プログラム名	大学院教育プログラムースプリングプログラム
派遣先大学・機関名	上海理工大学
研修先(国・都市)	中国・上海市
派遣期間	2026年3月8日(日)～3月18日(水)(11日間) ※渡航期間は含みません。 ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。
研修概要	◆初心者向け中国語講座、中国文化の講義 ◆英語・日本語による工学系講義、研究室配属 ◆企業関係者による経営・技術に関する講義、現地企業訪問 ◆上海理工大学生との交流 ※中央大学短期プログラムとの合同開催予定
滞在方法	上海理工大学ゲストハウス
参加費用	10数万円(渡航費・滞在費込み) (現地での交通費、食費は別) ※海外旅行保険料・その他諸経費は含まれません。 ※詳細は後述の「■その他注意事項」を参照してください。
引率	あり(機械工学講座 教授 永井二郎(変更の可能性有り))
対象	1) 工学部4年生で、翌年度4月に工学研究科博士前期課程へ進学を予定する者 2) 交換留学プログラム A 修了生及び工学部研究生、科目等履修生など、募集時に本学に在籍している者で、翌年度4月に工学研究科博士前期課程へ進学を予定する者 3) 工学研究科博士前期課程2年生で、翌年度4月に工学研究科博士後期課程へ進学を予定する者 4) 工学研究科博士前期課程1年生、工学研究科博士後期課程1年生 ※プログラム期間中に試験・再試・講義・実習のある学生は参加できません。
定員	最大20名(最少催行人数2名・20名を上回る場合は選考有)
奨学金	福井大学学生海外派遣支援金:5万円(中国) ※学業成績の受給要件あり。 ※予算の状況により、要件を満たしていても受給できない場合があります。
単位付与	2単位 ※今年度卒業予定の方は、学位記授与式で配布する成績証明書には修得単位の記載が間に合わない場合があります。
説明会	2025年11月28日(金)12:30-13:00 @工学系1号館1階 118M教室 申込は こちら ※会場準備のため、事前申し込みをお願いします。(ただし、当日参加も可。) ※大学のGoogleアカウントでログインしてください。
UF-GLP ポイント	①説明会への参加 :【国際教養】ポイント対象

	<p>②プログラムへの参加 :【留学・海外研修(異文化適応力)】 ポイント対象</p> <p>※①②は積算可</p> <p>※UF-GLP とは?・参加登録はこちら。</p>
学内参加申込方法	<p>締切までに指定の書類を国際課に提出。</p> <p>詳細は下記「■学内参加申込提出書類」を確認すること。</p>
問合せ先	<p><申込手続きにすること> 福井大学国際課 学生交流担当 Eメール:studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp TEL:0776-27-8404</p> <p><研修内容にすること> 機械工学講座 教授 永井二郎 Eメール:nagai@u-fukui.ac.jp</p>

■学内参加申込提出書類

- ・締切:2025年12月19日(金)17:00 ※厳守
- ・提出先:国際課
(文京)学生交流センター1階
(敦賀)事務室1階
- ・申込方法:下記①~⑤すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

«オンライン»

① [参加申込フォーム送信](#)

«紙で国際課へ提出»※A4判で揃えること。②③の様式は[こちら](#)

- ② 「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」
※助言・指導教員(医学部生は学年主任)の自筆署名が必要(代筆不可)
- ③ 「誓約書」
※保証人の自筆署名が必要(代筆不可)
※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要
- ④ パスポートの原本の写し
※未取得者は、記入済みの「[一般旅券発券申請書](#)」のコピー(氏名のローマ字表記があるもの)を提出。
[申請方法](#)についても確認すること。
- ⑤ 語学能力証明書類写し(あれば)

■今後のスケジュール

11月28日(金)12:30~13:00	説明会
12月19日(金)17:00	学内参加申込締切
12月22日(月)以降	参加決定通知(メール)国際課から送信
1月~2月	国際課オリエンテーション(海外旅行保険・危機管理サービス加入) ※対面参加必須
3月8日(日)~3月18日(水)	プログラム実施
帰国後10日以内	帰国後課題提出

■その他注意事項参加費用に含まれない費用 ※変更の可能性有

- ・往復航空券代および関連費*1
- ・日本国内移動交通費
- ・海外旅行保険料*2

- ・危機管理サービス利用料*3
- ・参加費用支払手数料
- ・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ビザ申請など)
- ・海外用 SIM カード購入、レンタル Wi-Fi など海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用*4
- ・手荷物超過料金
- ・その他個人的支出 など

*1 **往復航空券**: 関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。フライトは全員同じ便を利用するため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。

*2 **海外旅行保険料**: 大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険:取扱窓口(株)アークスリーラインナショナル)への加入を全員必須としています。詳細は渡航約1ヶ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

*3 **危機管理サービス利用料**: 海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

*4 **インターネット通信環境**: 海外用 SIM カード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約にしておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。